

わたしの 妊娠報告書

記載日 2014年 8月 17日

おめでた宣言日	この時 2014年 4月
年齢 (41) 歳	平成 (2001) 年 (10) 月 結婚
私は (体外受精) で妊娠しました。

不妊治療歴	人工受精を始めたからだと (3) 年 (0) ヶ月 くらい
他院での治療歴	<u>なし</u> あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回) 何回か失敗
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(9) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(?) 回 うまくいかず、た時に入れると7~8回位?
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・気持ちを楽しんで... 子育て限りやめた。無理はら夫婦2人だけの人生設計を考えています。
- ・体質改善のための 鍼治療、漢方薬、食事には気をつけて。DHEAのサプリメント服用 などもしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

何程か流産を繰り返したので、不育の検査をしましたが
何にもひっかからず、これといって治療法がなく
うまく妊娠が継続するまでくり返さなくてはならないということ、
それがいつまでかかるかわからず、タイムリミット(年齢)があるとい
うのがつらいな〜と思っていました。

その他(通院・治療費・家族など)治療内容はそれについておぼたてです。(痛みなど)

フルタイムの仕事(残業あり)をしてから、毎日注射に通うことや
通院日が急に決まるのが大変でした。
直属の上司と、迷惑をかける同僚にだけ、治療のことを伝えておき
可能な限り時間の都合をつけてもらいました。それから、
家が近かったので、続けられました...

治療中の方へのアドバイス

同じように治療をしていた友達が言っていた
"No Challenge, No Chance" という言葉に
支えられました。
高齢でもトライしてやってみよう。

スタッフへのご意見など

休外を始めてから、通常の診察時間外(朝早くから夜遅くまで)にも
院長先生やスタッフの皆さんが忙しく働いておられることを知り、それにも関わらず
毎日、丁寧に、親切に治療していただき、とても尊敬し感謝しています。
何の不安もなく、信頼してお預りしていました。ありがとうございます。
皆様も、くれぐれもお身体ご自愛下さい。